

科目名	フォトワークⅡ	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】
クリエイティブな発想で個性的な写真作品が制作できる。

【科目の概要】
様々な撮影テクニックを習得し、クオリティの高い作品制作を指導する。

【授業計画】

90分/コマ

後期

1・2	撮影テクニックⅡ-①
3・4	
5・6	撮影テクニックⅡ-②
7・8	
9・10	
11・12	グループフォト制作Ⅰ-①
13・14	
15・16	グループフォト制作Ⅰ-②
17・18	
19・20	個体 撮影Ⅱ 写真模写①
21・22	
23・24	PHOTO作品撮影①
25・26	
27・28	人物 撮影Ⅱ 写真模写②
29・30	
31・32	PHOTO作品撮影②
33・34	スタイリングフォト制作Ⅱ-①
35・36	コンセプトとラフイメージ
37・38	スタイリングフォト制作Ⅱ-②
39・40	イメージMAPとフォト素材
41・42	スタイリングフォト制作Ⅱ-③
43・44	撮影と編集
45・46	スタイリングフォト制作Ⅱ-④
47・48	撮影と編集
49・50	スタイリングフォト制作Ⅱ-⑤
51・52	データ完成
53・54	
55・56	自由研究
57・58	まとめ
59・60	テスト

【成績評価方法】

課題作品 60% 試験 30% 平常点（授業態度） 10%

【教科書・参考書】

参考プリント

【教材・教具】

デジタルカメラ・撮影機材

科目名	フォトクリエイトII	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	60	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】

ファッション性のあるフォトや動画を個性的に表現でき、実践で活用できるレベルのスキルを習得する。

【科目の概要】

ファッションを重視した、よりクリエイティブな映像を表現するテクニックを学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
		1・2 クリエイティブPHOTOテクニック①
		3・4 クリエイティブPHOTOテクニック②
		5・6 クリエイティブPHOTOテクニック③
		7・8 イメージフォト企画II：企業用①
		9・10 イメージフォト企画II：企業用②
		11・12 イメージフォト企画II：企業用③
		13・14 イメージフォト企画III：写真集用①
		15・16 イメージフォト企画III：写真集用②
		17・18 ファッションフォト企画II-① 上田学園コレクション展示制作用
		19・20 ファッションフォト企画II-② 上田学園コレクション展示制作用
		21・22 ファッションフォトデザイン創作II-① 上田学園コレクション展示制作用
		23・24 ファッションフォトデザイン創作II-② 上田学園コレクション展示制作用
		25・26 ファッションフォトデザイン創作II-③ 上田学園コレクション展示制作用
		27・28 まとめ
		29・30 テスト

【成績評価方法】

課題作品 60 % 試験 30 % 平常点（授業態度） 10 %

【教科書・参考書】

参考プリント

【教材・教具】

デジタルカメラ・撮影機材

科目名	映像演習 I	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	60	作成者	図師 雅紀

【科目の到達目標】

カメラマンと言えど指向の方向性や、撮影技法、用語の内容等に違いの多い動画と静止画、それらに対する造詣を深めより対応幅の広い人材を育成する

【科目の概要】

スマートフォンを用いた動画撮影により、撮影技法を学び、撮影した動画を編集してショートムービーを作成する

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|-------|---|
| 1 2 | 「静止画」と「動画」の違い／「ビットレート」と「フレームレート」を理解する |
| 3 4 | 「ジンバル」と「スタビライザー」／撮影実習① |
| 5 6 | 編集体験 |
| 7 8 | 「テーマ」の決め方と「絵コンテ」・「構成」・「台本」の作り方／「演出のやり方」と「撮影」のコツについて |
| 9 10 | 撮影実習② |
| 11 12 | 「映像制作の進め方」 |
| 13 14 | 課題制作／制作課題の発表 |
| 15 16 | 撮影実習③ |
| 17 18 | 「音」の仕組みと「音声編集」／カメラワークと映像効果について |
| 19 20 | 撮影実習④ |
| 21 22 | 様々な「画像処理」／「カラーグレーディング」 |
| 23 24 | 撮影実習⑤ |
| 25 26 | 「映像編集」及び「画像処理」のワークフロー／動画編集実習 |
| 27 28 | 動画編集実習／自己PR動画発表 |
| 29 30 | 期末考査 |

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プロジェクターにて図師作成のレジメを投影

【教材・教具】

スマートフォン・ジンバル(スタビライザー)・パソコン

科目名	デジタルワーク	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】
デジタルデータの編集や加工のテクニックの応用を修得する。

【科目の概要】
撮影した画像を任意のイメージに加工、編集するテクニックを演習しながら解説する。

【授業計画】 90分/コマ	前期	後期
		1・2 フォトレタッチテクニック①
		3・4 フォトレタッチテクニック②
		5・6 フォトレタッチテクニック③
		7・8 イメージフォト製作①
		9・10 イメージフォト製作②
		11・12 イメージフォト製作③
		13・14 イメージフォト製作④
		15・16 イメージフォト製作⑤
		17・18 ファッションフォト製作①
		19・20 ファッションフォト製作②
		21・22 ファッションフォト製作③
		23・24 ファッションフォト製作④
		25・26 ファッションフォト製作⑤
		27・28 まとめ
		29・30 テスト

【成績評価方法】
課題作品 60% 試験 30% 平常点（授業態度） 10%

【教科書・参考書】
参考プリント

【教材・教具】
Photoshop

科目名	フォトアート史/映像史	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100%
時間数	30	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】

比較的近代写真から「人は視覚の違いによって驚くのか」をテーマに、視覚は写真メディアによって現代若者たちの心をどのように揺さぶってきたのか。

【科目の概要】

フォトアートの世界観を探りながら、映像表現の可能性と未来の社会における視覚芸術について考察する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
		1 写真は芸術なのか？ 2 アマチュアとプロの違い 3 絵画と写真の相違点と共通点 4 想像と創造 5 静止画と動画の違い 6 写真芸術家論Ⅰ 7 写真芸術家論Ⅱ 8 映画芸術論Ⅰ 9 映画芸術論Ⅱ 10 コンテンポラリーアート 11 写真・映像鑑賞論 12 写真・映像のモダニズム 13 スティーグリッツ論Ⅰ 14 スティーグリッツ論Ⅱ 15 現代の日常生活でのフォトと映像／試験

【成績評価方法】

課題作品40% 試験50% 平常点（授業態度）10%

【教科書・参考書】

参考プリント

【教材・教具】

筆記用具

科目名	コンピュータ演習Ⅱ	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	佐山 孝典

【科目の到達目標】

描画、画像加工アプリケーションを使い任意のグラフィックが作成できる。また、オフィス系のアプリで文書が作成できる。

【科目の概要】

描画、画像加工アプリ及び、文書作成、表計算、プレゼンテーションアプリの操作を修得する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 授業ガイダンス スキルチェック
- 2 Adobe Illustrator スキル応用演習
- 3 Adobe Illustrator スキル応用演習
- 4 Adobe Illustrator スキル応用演習
- 5 Adobe Photoshop スキル応用演習
- 6 Adobe Photoshop スキル応用演習
- 7 Adobe Photoshop スキル応用演習
- 8 Excel 応用演習
- 9 Excel 応用演習
- 10 Word 応用演習
- 11 Word 応用演習
- 12 Power Point 応用演習
- 13 Power Point 応用演習
- 14 まとめ
- 15 試験

【成績評価方法】

出席10% 試験30% 課題60%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

コンピュータ 解説用大型TVモニター USBメモリ 配布レジュメなど

科目名	英会話	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	30	作成者	小川 彩美

【科目の到達目標】

3年次のオーストラリア留学に向けて、現地での授業において、積極的にコミュニケーションを取れるように英語を習得する。英語で写真作品をプレゼンできるようになる。

【科目の概要】

海外の人と臆することなく話せるように、ペア・グループワークを中心に会話練習を行う。プレゼンテーションで、人前で自分の思っていることを話す練習をする。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 自己紹介
- 2 文章の作り方
- 3 日常生活でよく使う単語
- 4 過去形
- 5 未来形
- 6 現在進行形
- 7 Yes/Noで答える質問文
- 8 WH疑問文
- 9 自分のしたいことについて
- 10 写真についての表現方法
- 11 プレゼンテーション準備
- 12 プレゼンテーション準備
- 13 プレゼンテーション
- 14 復習
- 15 期末試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	トレーニングタイム	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	後期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	30	作成者	野田 光晴
【科目の到達目標】 写真や動画での創造性を広げ表現力をステップアップする。			
【科目の概要】 写真や動画をいろいろな方法で個性的な作品を製作をする。			
【授業計画】 90分/コマ		後期	
		1 アイデアフォトクリエイトⅠ-① テーマと素材分析 2 アイデアフォトクリエイトⅠ-② レタッチ編集 3 プレゼンテーション 4 アイデアフォトクリエイトⅡ-① テーマと絵コンテ 5 アイデアフォトクリエイトⅡ-② 素材 6 アイデアフォトクリエイトⅡ-③ 編集 7 プレゼンテーション 8 アイデアフォトクリエイトⅢ-① 人物表現・分析 9 アイデアフォトクリエイトⅢ-② 撮影 10 アイデアフォトクリエイトⅢ-③ 構成と編集 11 プレゼンテーション 12 アイデアフォトクリエイトⅣ-① テーマと分析 13 アイデアフォトクリエイトⅣ-② 絵コンテと素材 14 アイデアフォトクリエイトⅣ-③ 編集 15 プレゼンテーション	
【成績評価方法】 課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。			
【教科書・参考書】 高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』 WWDジャパン『WWD』			
【教材・教具】 筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意			